［協議書様式］

記入例

協議者が文書番号を設けていない場合は、番号の記入は不要です。

第　　号

令和　４年　８月　１日

（蔵王町教育委員会経由）

宮城県教育委員会教育長　殿
（ 文 化 財 課 扱 い ）

住所：刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地

氏名：蔵王　太郎

個人住宅建築、工場建設、電柱新設等、簡潔な事業内容を記載
※「蔵王太郎様邸」のように個人名は入れないでください。

個人住宅建築　計画と埋蔵文化財の関わりについて（協議）

このことについて、下記のとおり開発の基本計画を策定中ですが、開発の計画及び実施に当たり、文化財保護法の趣旨及び適用措置を十分に尊重いたしたく、関係書類を添えて協議いたします。

記

具体的な事業名を記載。上記の表題部と同じでも構いません。

１．事　　業　　名：蔵王太郎邸住宅建替工事

２．事業実施年月日：令和　４年１１月　１日　～　令和　４年１２月２０日

３．事業実施予定地：刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地

４．協議対象遺跡：〇〇遺跡（０５０００）

該当する遺跡名・遺跡番号を記載。「蔵王町遺跡地図」で確認するか、町教育委員会に照会してください。

５．提　出　書　類：

①計画概要書

②位置図及び関係図面

①計画概要書、②位置図及び関係図面については別紙「協議書のご提出について」の説明をご参照ください。

６．備　　考：

提出先　〒989-0892
刈田郡蔵王町大字円田字西浦北 10 番地（蔵王町役場東庁舎内）
蔵王町教育委員会 生涯学習課 文化財保護係
電話 0224-33-2328　FAX 0224-33-3831　info@dokitan.com
（記入様式のデジタルデータは https://www.dokitan.com/proce/）

記入例

［計画概要書様式（個人住宅等）］

計 画 概 要 書

事業名	蔵王太郎邸住宅建替工事		
事業の概要	既存住宅一棟を解体し、木造二階建専用住宅一棟を新築する。		
計画地	刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地		
遺跡名	〇〇遺跡　（宮城県遺跡登録番号：０５０００）		
時代	古墳・奈良・平安	種別	散布地
実施予定期間	令和　４年１１月　１日　～　令和　４年１２月２０日		
事業面積	事業用地全体の面積　８００㎡	建築面積	１２０㎡
建物構造	木造二階建		
基礎構造	鉄筋コンクリートベタ基礎　（最大掘削深度：現況・設計ＧＬ－　４５cm）		
地盤改良	柱状地盤改良５０か所　（最大施工深度：現況・設計ＧＬ－３００cm）		
敷地造成 ※現況ＧＬと設計ＧＬの高さが異なる場合は必ず記入して下さい。	切土　１５０㎡　（最大切土高さ：現況ＧＬ－　１００cm）		
	盛土　５０㎡　（最大盛土高さ：現況ＧＬ＋　５０cm）		
	擁壁等：Ｌ型擁壁設置 （施工延長：20m，掘削幅：100cm，掘削深度：現況 GL－100		
敷地舗装	アスファルト舗装２００㎡（表層厚５cm、路盤厚２０cm）		
給排水設備	給水管（最大掘削深度：現況・設計ＧＬ－　４５cm，掘削幅　５０cm） 排水管（最大掘削深度：現況・設計ＧＬ－　６０cm，掘削幅　５０cm） 雨水管（最大掘削深度：現況・設計ＧＬ－　４５cm，掘削幅　５０cm） 浄化槽（最大掘削深度：現況・設計ＧＬ－２５０cm，掘削面積　５．４㎡）		
その他の掘削を伴う工事	既存住宅解体・基礎撤去（鉄筋コンクリートベタ基礎） 既設浄化槽撤去（掘削深度２００cm 程度）		
担当者連絡先	９８９－００００刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地 〇〇建築株式会社　設計課　蔵王花子 電話０２２４－３３－００００　ＦＡＸ０２２４－３３－００００ （回答書送付および計画内容の確認にのみ使用します）		

事業の概要を簡潔に記載して下さい。

遺跡の名称・番号・時代・種別は「蔵王町遺跡地図」で確認するか、町教育委員会へ照会して下さい。

敷地舗装を行なう場合はその面積と厚さを記入して下さい。

上記以外に掘削を伴う工事の計画があれば記入して下さい。